

研究者と話そう

■時 間：14:30～15:30(予定)

■特別展示場または常設展示場観覧料が必要です。

国立民族学博物館(みんぱく)の研究者が来館された皆様の前に登場します!

「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」などなど、話題や内容は千差万別!

どんどん質問もおよせください。展示場でお待ちしております。

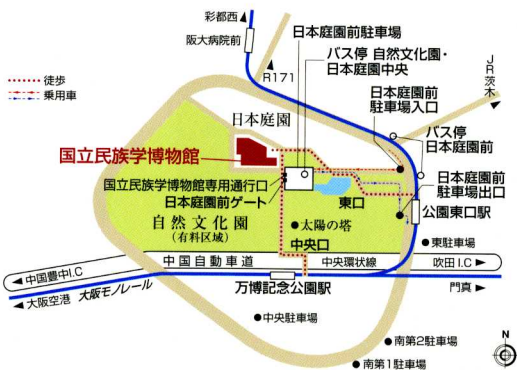


近年に造成された「ソウルの森」

編集後記

3月は別れの時期、松岡万竜雄館長も3月末で退任される。6年間の激務をねぎらいたい。3月はまた特別展の開催時期、12日から開催される「千家十職 × みんぱく：茶の湯のものづくりと世界のわざ」は、手仕事・職能集団の人びとと民博資料の出会いをテーマとする、ユニークな展示である。わたしは茶道に詳しくないので、それを支える裏方の奥深さには思いもおよばなかったが、手触りや道具への力の加え方、ドアやのこぎりの使い方のように押すのか引くのか、といった、触覚や身体あるいは感性での文化の比較も面白いと思っているし、これは2月号で広瀬先生の述べていた手学問にもつながっていくのではないだろうか。このような見方も含め、読者諸賢には展示を楽しんでいただければ幸いである。わたしには「鉄分」も少しあるので、この20日に開通する阪神なんば線についても一言。戦後すぐに立案されたが諸般の事情で挫折、その後の諸変化でじつに60年ぶりに実現するもの、大阪の活性化につながれば、と期待している。

(久保正敏)



交通案内

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで「公園東口駅」・「万博記念公園駅」下車徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から1時間1本程度、日本庭園前駐車場乗り入れのバスがあります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。
- 自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてできます。

実施日・話者・話題・場所

※都合により、予定を変更することがあります。

3月1日(日)

池谷 和信 (民族社会研究部教授)

アフリカの音文化—「親指ピアノ」の世界
於：常設展示場入口

3月8日(日)

陳 天璽 (民族社会研究部准教授)

中華学校の子どもたち
於：常設展示場入口

3月14日(土)★この日のみ土曜日の開催。

太田 心平 (先端人類科学研究部助教)

こんどのソウルは自然を満喫しませんか?
於：常設展示場内休憩所

3月22日(日)

三尾 稔 (研究戦略センター准教授)

布がむすぶ社会生活：インド
於：企画展「インド刺繍布のきらめき」会場

3月29日(日)

丹羽 典生 (研究戦略センター助教)

太平洋の嗜好品カヴァ
於：オセアニア展示



次号予告/みんぱくインタビュー
新館長に聞く

2009年3月号

第33巻第3号通巻第378号
2009年3月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話06-6876-2151

発行人 西尾哲夫

編集委員 久保正敏(編集長) 佐々木史郎
庄司博史 中牧弘允 三尾 稔
山中由里子

協力 財団法人 千里文化財団

制作 株式会社博報堂

製版・印刷 アサヒ精版印刷株式会社

●本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館企画連携係へ
●本誌掲載記事の無断転載を禁じます